



1・2 年生合同「課題研究」発表会



(アドバイス講座 II)

- ① 9 月 18 日 (火), 2 年生の代表グループが 1 年生普通科生を前に課題研究の成果発表を行う「アドバイス講座」を実施しました。昨年度までの発表者は普通科生だけでしたが, 本年度は理数科 2 年生のグループも参加し発表してくれました。この講座は, 2 年生の課題研究の成果を, 1 年生に還元することによって次のようなことを目標としています。



- 1 これから研究する分野やテーマを発見すること
- 2 課題研究に関する情報収集の方法を学ぶこと
- 3 課題研究と大学進学との関係について知ること



- ② 発表者, タイトルは次の通りです。

| 学 科 | 発 表 者 | 系 統 | タイトル |
|-----|---------|-----|-------------------------------|
| 普通科 | 山下和歌那 | 教 育 | 世界の人と繋がるために～小学校の英語教育から学ぶ～ |
| 普通科 | 野崎 舞 | 教 育 | アニメを用いた教科書や参考書は, 学力向上につながるか否か |
| 理数科 | 地学班 5 名 | 地 学 | 別府川河川敷で見つかった貝化石層の堆積環境を探る |

- ③ 普通科生 2 グループの発表を聴いて, 昨年より着実に向上していると感じました。向上した点として次の点があげられます。

- 1 タイトルが具体的なものであるため, 探究のテーマが明確であること
- 2 **課題の発見→仮説の設定→検証活動→考察→今後の課題** という, 探究活動のプロセスが守られ, 単なる調べ学習に終わっていないこと
- 3 アンケートや聞き取りの実施等, 自身の工夫によって検証活動が行われていること
- 4 質問に対し, 間を置くことなく, 適切に回答できていたこと



- ④ また, 中国四国九州理数科研究発表大会で最優秀賞を獲得した地学班の発表は, 専門家とも連携した研究の深さや, 工夫されたスライドを使った分かりやすいプレゼンを含め, さすがに圧巻でした。普通科生は, 理数科生のレベルの高い研究発表に, 大いに刺激を受けた様子でした。国分高校 S S H 計画の柱の一つとして, **これまで主に理数科で行われてきた「探究活動」を普通科にも広げていくことがあります。本校理数科に蓄積された探究活動のノウハウを手本にして, 普通科の探究活動がさらに充実していくことを期待しています。**



